

スマートグリッド特集：シリーズ1「LED照明と補助金制度」

- 平成25年5月より電気料金が平均9.57%値上がりしました。
これは今回だけにとどまらず、今後も値上がりは続く予想されます。
- ① 原子力プラントの停止に伴う発電単価の高い火力発電の比率の高まり。
 - ② 消費税の増税！政府の増税案によると・・・
平成26年4月1日より現行の 5%→8%
平成27年10月1日より 8%→10%
当然電気代にも消費税はかかります。
 - ③ 太陽光発電の普及により電気買い取り価格による電力会社の負担増。
 - ④ 電力会社の負債額が増えることによる更なる赤字化。

**これからも
電気料金は高くなる！**

LED照明は既存照明に比べ「消費電力」「電気料金」「CO2排出量」「寿命」の面で圧倒的な性能を発揮します！

■ 既存照明（水銀灯）とのコスト比較

水銀灯 400W	LED電球 400W相当
消費電力 400W	消費電力 84W
1球の電気料金 2,208円/月	消費電力約79%削減
	電気料金※ 約1,728円/月
	1球の電気料金 480.48円/月
	※1日10時間、月に20日稼働した場合（電力単価22円/ kWh）

水銀灯100灯をLED照明に替えた場合
月々の電気料金 172,752円カット

■ 既存照明（蛍光灯）とのコスト比較

蛍光灯 40W	LED直管 40W相当
消費電力 40W	消費電力 22W
1球の電気料金 228.8円/月	消費電力約50%削減
	電気料金※ 約103円/月
	1球の電気料金 125.84円/月
	※1日10時間、月に20日稼働した場合（電力単価22円/ kWh）

蛍光灯100灯をLED直管に替えた場合
月々の電気料金 10,296円カット

■ 既存照明（白熱電球）とのコスト比較

白熱電球 60W	LED電球 60W相当
消費電力 54W	消費電力 6.5W
1球の電気料金 308.88円/月	消費電力約90%削減
	電気料金※ 約272円/月
	1球の電気料金 37.18円/月
	※1日10時間、月に20日稼働した場合（電力単価22円/ kWh）

白熱電球100球をLED電球に替えた場合
月々の電気料金 27,200円カット

LED照明の特徴

- 省電力**：従来の蛍光灯や水銀灯等の既存照明に比べて大幅に消費電力が削減できます。
- 長寿命**：LED照明は長寿命なので交換手間が大幅に減らせることができます。
- 低紫外線**：LED照明に変えることで照明から発する紫外線を大幅に減少させることができます。
- 即時点灯**：LED照明は即時点灯するのでごまめにON・OFFしても問題ありません。

スマートグリッドとは？

「省エネ」「節電」「新エネルギー」の事です。直訳すると「スマートグリッド=賢い送電網」という。通信・制御機能を活用して、停電防止や需給バランスを最適化に調整するほか、多様な電力契約、人件費削減等を可能とした次世代の電力網の事。自家発電の仕組みを導入し大型発電所だけに頼らず、地域で必要な電力を消費地で生産できる仕組みなども備えている。

LED照明でコストダウン！

LED照明を活用してコストダウンを進める事が全国的に進んでいます。特に国からの補助金が公募された期間は、まさしくチャンス到来といえるでしょう。弊社では「補助金申請手続き～設置、その後最大5年間の保証付き」をさせていただきます。

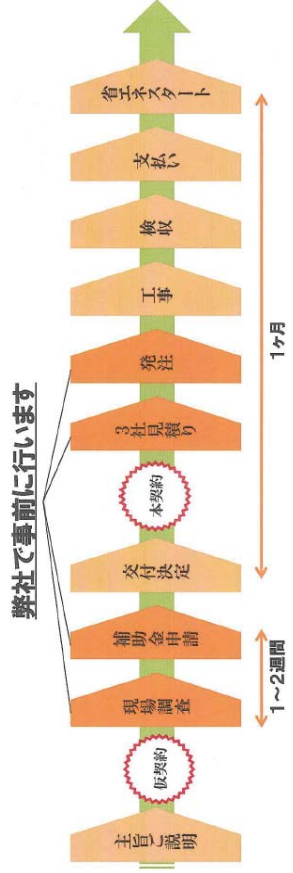
補助金の認定に至るまでは面倒な手続きがたくさんあります。そこで弊社が窓口となり、サポート致します。

お見積りは無料となっておりますので、当社までご連絡ください。

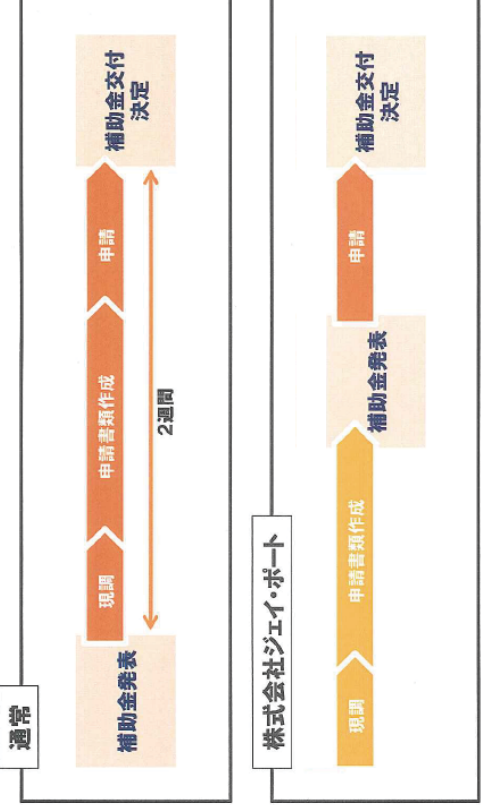
ご存知ですか？「補助金制度」LED導入も対象！

概要	既設の工場・事業場等における先端的な省エネルギー設備の導入であって、「技術の先進性」、「省エネルギー効果」、「費用対効果」を踏まえて政策的意義が高いと認められ、交付規程及び公募要領の要件を満たす事業に対して国庫補助金（経済産業省からのエネルギー使用合理化事業者支援補助金交付要綱第3条に基づき国庫補助金）の交付を行います。
補助対象	法人格を有する事業者
求められる効果	工場・事業場等全体のエネルギー使用量が1%以上、または500kWh（原油換算）以上削減されること ※エネルギー使用量の削減は省エネ機器の使用による削減のもの
予算	補助対象経費の1/3以内 1件当たり補助金の上限は50億円/年度（補助金100万円未満（補助対象経費300万円未満）は対象外）
受けられる補助金	定率（1/3）上限額は、対象者によって異なる。公式サイト参照。
公募期間	約2週間
問い合わせ先	一般社団法人環境共創イニシアチブ 審査第一グループ TEL：03-5565-4463 FAX：03-5565-4462

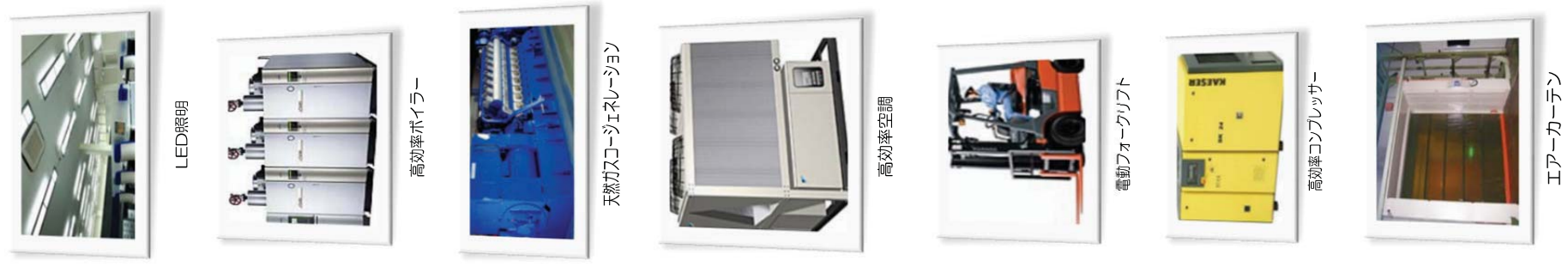
スケジュール



- 【補助金活用の注意点】**
- 経済産業省の審査があり、認定者に補助金が支払われる。
 - 公募が短期間の為、事前申請準備が必要です。
 - 補助金申請が認定後1ヶ月以内に工事を行うこと。
 - 補助金認定後、キャンセルは原則不可になっています。



補助金対象設備



※その他EMS（空調制御）など